

Iga City

広報

いが

2026

11

No.419

この景色を未来へ



- 特集1 みんなで支えよう 関西本線
2 令和7年度伊賀市の決算

9/5 市民夏のにぎわいフェスタ 2026



毎年恒例の夏の祭典「市民夏のにぎわいフェスタ 2026」が開催されました。歩行者天国となった銀座通りや本町通りではステージイベントなどが催されたほか、多数の屋台が並びました。また、ハイトピア伊賀5階では「伊賀の産業展」として、市内の12の企業・団体がブースを出展し、事業紹介や物品販売を行いました。訪れた人は祭りを満喫し、中心市街地一帯がにぎわっていました。

9/12 第43回上野城新能

例年は伊賀上野城本丸広場で開催される「上野城新能」が、今年は天候の影響により伊賀市文化会館で開催されました。照明が能舞台を照らし、独特の雰囲気を出していました。会場には演者の力強い謡や足拍子が響き渡り、観客は幽玄の世界に引き込まれている様子でした。



9/19・21 第44回伊賀焼陶器まつり

阿山第1運動公園「すぱーく阿山」に30の窯元や作家が集結しました。会場には土鍋などの陶器が並び、多くの来場者でにぎわいました。桜丘中学校・高校陶芸部の作品展示や、上野高校吹奏楽部の演奏、愛農高校の合唱など、地元の生徒たちがイベントを盛り上げました。来場者たちは、伊賀焼の魅力と秋のひとときを満喫していました。



2026年9月1日(火)から
開庁(行政窓口等受付)時間変更
午前9時から
午後4時30分まで
詳しくはこちら
皆さんのご理解・ご協力をお願いします。



今月の表紙



今月の表紙は、JR関西本線の新堂～佐那具駅間にある橋梁を渡る列車です。

緑豊かな伊賀の風景を縫うように走るこの列車は、これまで私たちの暮らしを支え続けてきました。「鉄道があってよかった」と思える未来を次世代に引き継いでいくために、今、私たちに何ができるのでしょうか。

今回の特集では、路線の現状と利用促進に向けた取り組みを紹介します。詳しくは4～7ページをご覧ください。



自殺予防週間



生活に
お困りの方
の相談窓口

伊賀市長稲森としなお できごとコラム
きょうも歩く！ Vol.19
市民の生活に寄り添う市役所に
伊賀市では、9月の「自殺予防週間」に合わせて新しい試みをはじめました。市税や水道料金などの催告書に、生活に困りの方などの相談窓口を案内するチラシを同封しました。
これまで「縦割り」になりがちだった行政部局の垣根を越えて、税を所管する財務部と生活再建を支援する健康福祉部が連携した取り組みです。「一人で悩んでほしくない」「必要な情報を確実に届けたい」。そんな思いから、たとえ「空振りでもいい」と私は考えています。
生活不安や孤独は、誰にでも起こりうるものです。だからこそ、どうか一人で抱え込まず、市役所を頼ってください。お困りの方を一人でも多く生活再建へつなげ、誰もが安心して暮らせる、温かみのある伊賀市役所をめざします。
地域や身近なところで、お困りの方がいらっしやいましたら、ぜひ「相談窓口があるよ」とお声がけをお願いします。

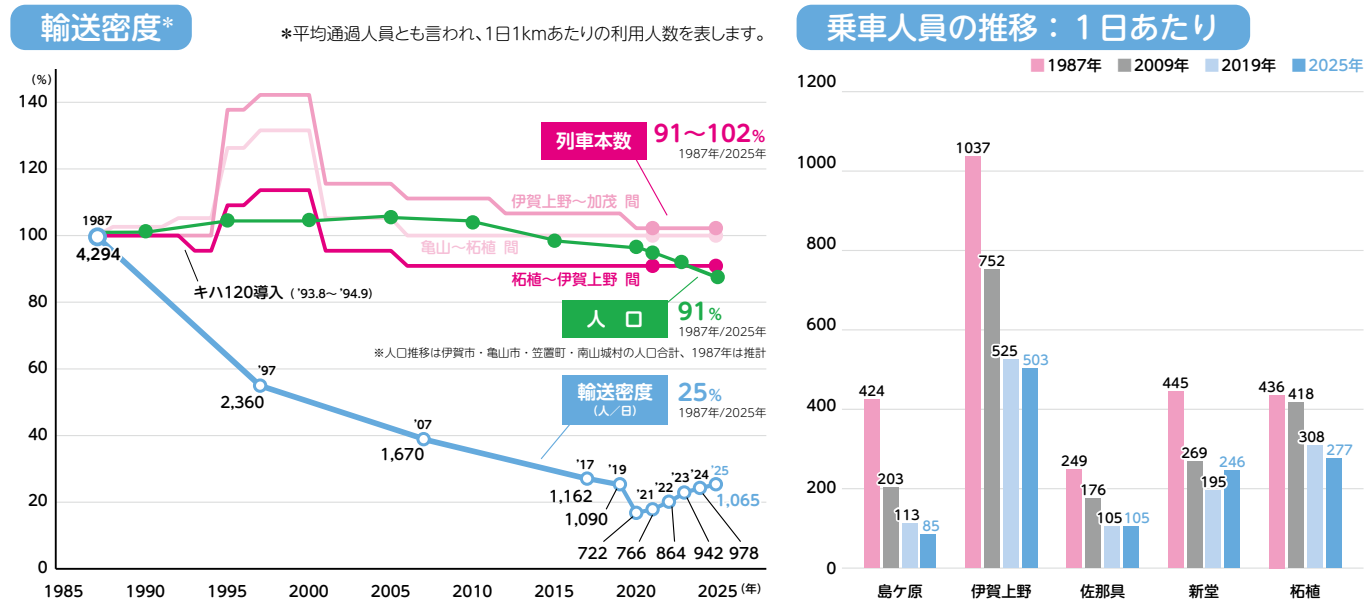


もくじ

- 03 まちかど通信
- 04 特集1 みんなで支えよう 関西本線
- 08 特集2 令和7年度伊賀市の決算
- 11 市政功労表彰・善行表彰
受賞者の皆さんを紹介します
- 12 令和8年度(第80回)芭蕉翁献詠俳句などの
特選者・最優秀者をご紹介します
- 14 2026 忍者の里伊賀上野シティマラソン
交通規制のお知らせ
- 15 「第19回 輝け! いがっ子フォトコンテスト」
結果発表
- 16 令和9年度 放課後児童クラブの
利用希望者を募集します
- 17 榊莫山生誕100年記念事業が始まります!
地域活動支援事業補助金を活用しませんか
- 18 「差別をなくす強調月間」
人権イベントに参加しませんか
児童虐待・女性に対する暴力をなくすために
- 19 本人通知制度に登録しませんか
滞納債権の差し押さえを強化しています
- 20 暮らしの情報
- 25 図書館だより
- 26 伊賀城和定住自立圏ニュース
- 27 芭蕉翁記念館だより
となりまち い・こ・か
- 28 伊賀市の文化財
イガプロ
- 29 上野総合市民病院だより
明日に向かって(人権コラム)
- 30 12月の子育てカレンダー
- 31 12月の無料相談
- 32 いがフォト
11月の二次救急実施病院



関西本線このままで大丈夫？



JR 関西本線の亀山～加茂駅間における 2025 年度の利用者数（輸送密度）は、1,065 人 / 日となっています。この数字は、コロナ禍前の 2019 年並みまで回復したことを示しています。しかし長期的にみると、1987 年の国鉄分割民営化以降の約 30 年間で約 7 割も減少していて、運行本数の推移や人口減少と比較すると、自動車への依存が進んでいることが考えられます。JR 西日本は、「輸送密度 2,000 人 / 日未満の線区は、大量輸送という観点で鉄道の特性が十分に発揮できていない」との見解を示していて、関西本線の将来は大きな課題に直面しています。



鉄道が不便になると困る！ ～困るのは多くの人たち！～

利用している人

○気軽に遠出しにくくなる

○伊賀へ観光に行きにくくなる

○通学のため送迎してもらう必要がある

○通勤しにくくなる

現在利用していない人

○運転免許を返納したら、遠出しにくくなる

○こどもの進学先の選択肢が狭まる

○通学するこどもを毎日送迎しないといけなくなる

○道路交通量が増加する・渋滞が発生する

特集

鉄道があってよかったと思える未来をめざして みんなで支えよう 関西本線

JR 関西本線は名古屋～大阪間を結ぶ鉄道路線であり、伊賀市にとって通学・通勤をはじめとした日常生活や、観光客の来訪手段として非常に重要な役割を果たしています。しかし関西本線のなかでも、伊賀市を通る亀山～加茂駅間は、長年にわたって利用者が減少しています。

公共交通は決して永続的にあるものではなく、皆さんの利用があってこそ維持されていきます。鉄道各社ではコロナ禍以降、利用者の減少にあわせたサービス水準の見直しなどを進めています。これまで長年にわたって運行本数を維持してきた関西本線も見直しの例外ではありません。将来のためにも、この鉄道の存続に向けて一人ひとりができることを考えていきませんか？

関 西 本 線（亀山～加茂駅間 61 k m）													
至大阪	加茂	笠置	大河原	月ヶ瀬口	島ヶ原	伊賀上野	佐那具	新堂	柘植	加太	関	亀山	至名古屋

問 公共交通課
☎ 22-9663 FAX 22-9694



撮影協力：JR 西日本（撮影場所）島ヶ原駅



駐車場が無料！関西本線ででかけよう！

伊賀市では、10月～12月の3カ月間を「公共交通機関利用促進期間」として、公共交通機関の利用促進を行っています。これにあわせ、この3カ月間は市営佐那具駅駐車場を無料開放しています。

秋の行楽におでかけの際は、ぜひ関西本線をご利用ください。



鉄道を使って学びの世界を広げよう！

通学やおでかけなど、こどものうちから公共交通を利用したり駅まで歩くことで、社会のマナーを学んだり、自立心（自律心）を育むことにもつながります。市や関連団体では、関西本線などの利用促進に向け、補助制度がありますのでご利用ください。

◆利用促進補助金

JR 関西本線利用促進と電化を進める会では、市内の小中学生や保育園児などが自治組織や子ども会などの団体で関西本線を利用する場合に、運賃の約半額を補助しています。詳しくは、事務局（公共交通課）までお問い合わせください。

◆通学定期券等購入費の助成

市では、関西本線を含めた公共交通の利用促進と物価高騰に対する家計支援のため、通学定期券などの購入費の2分の1を助成しています。

申請方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。



便利な IC カード乗車券「ICOCA」が使えます！

乗るとき



車内の青色の改札機にタッチ

降りるとき



車内の黄色の改札機にタッチ

チャージできる場所

駅の券売機、コンビニ、対応銀行 ATM など

※ ICOCA などの IC カード乗車券を使って名古屋方面に行く場合は、途中、亀山駅で一度精算する必要があります。

※ 柘植駅など一部駅では取り扱いが異なります。（駅の改札機にタッチ）

※ 伊賀上野駅で伊賀鉄道と乗り換える際は、関西本線では車内の改札機にタッチし、伊賀鉄道ではホームにある改札機にタッチする必要があります。

※ クレジットカードなどで簡単にチャージできる「モバイル ICOCA」も利用できます。

* 「ICOCA」「モバイル ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。



地元事業者と JR が連携した取り組み

JR 西日本では、関西本線沿線を楽しめるお得な特典付き乗車券「にんにんパス（QR）」を発売しています。市内でもさまざまな事業者にご協力いただき、関西本線の活性化に取り組んでいます。この切符を利用して、周辺地域におでかけしてみませんか。

「にんにんパス（QR）」（JR おでかけネット）



鉄道を使うとこんなにいいことがある！



環境にやさしい



それぞれの時間を楽しめる



渋滞や駐車場の心配がない



安心して移動できる



歩く習慣ができる



伊賀市の公共交通の未来に貢献できる



みんなで沿線ウォーキング！

秋の行楽シーズンに関西本線沿線にある名所を歩くウォーキングイベントを開催しています。ほかにもウォーキングイベントがありますので、関西本線を利用してご参加ください。

JR 西日本のさまざまなハイキングコース



◆～山城の国から伊賀の国へ～ しまがはら歴史漂う紅葉の街道散策

【と き】 11月23日（月・祝） 午前10時20分～午後3時頃（受付：午前9時10分～）

※ 当日午前7時に伊賀市または南山城村に気象警報が発表されている場合は中止

【コース】 JR 月ヶ瀬口駅（集合）→伊賀山城国境→関所跡→岩谷峽と行者堂（昼食）→旧本陣・御茶屋・旧島ヶ原宿→島ヶ原温泉やぶつちや→与右衛門坂→JR 島ヶ原駅（解散） 約10km

【申込方法】 申込フォーム・電話

※ 弁当（1,500円）希望者は参加予約時にお申し込みください。

※ 小学生以下は保護者同伴でお願いします。 ※ 動きやすい服装で飲み物を持参してください。

【申込期限】 11月13日（金） 午後5時

【申・問】 JR 関西本線利用促進と電化を進める会（事務局：公共交通課） ☎ 22-9663（平日午前9時～午後5時）



申込フォーム

樹木管理のお願い



近年の異常気象などで、倒木の発生件数は年々増加していて、JR 西日本管内では倒木による運転見合わせや運休がこの6年間で約3倍に増加しています。

列車の安定運行に向け、線路沿いに土地をお持ちの人は、樹木の管理をお願いします。なお、伐採を検討するときは、JR 西日本にご連絡をお願いします。

令和7年度伊賀市の決算

伊賀市議会9月定例会月会議で、令和7年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算が認定されました。今回はその概要をお知らせします。※端数処理の関係で、決算書の数値と一致しない場合があります。

問 財政課

FAX 24 22 2 9 4 4 0 8



市有財産の状況

区 分		土 地	建 物	主な施設
行政財産	公用財産	96,264㎡	28,701㎡	庁舎、消防施設など
	公共用財産	3,683,845㎡	449,450㎡	学校、図書館、公営住宅、公園など
普通財産		2,831,543㎡	20,104㎡	上記以外（山林など）
合 計		6,611,652㎡	498,255㎡	

特別会計

市には、国民健康保険事業など5つの特別会計と2つの財産区会計があります。特別会計全体の基金残高は約24億円で、前年度と比べると約8,830万円増加しています。

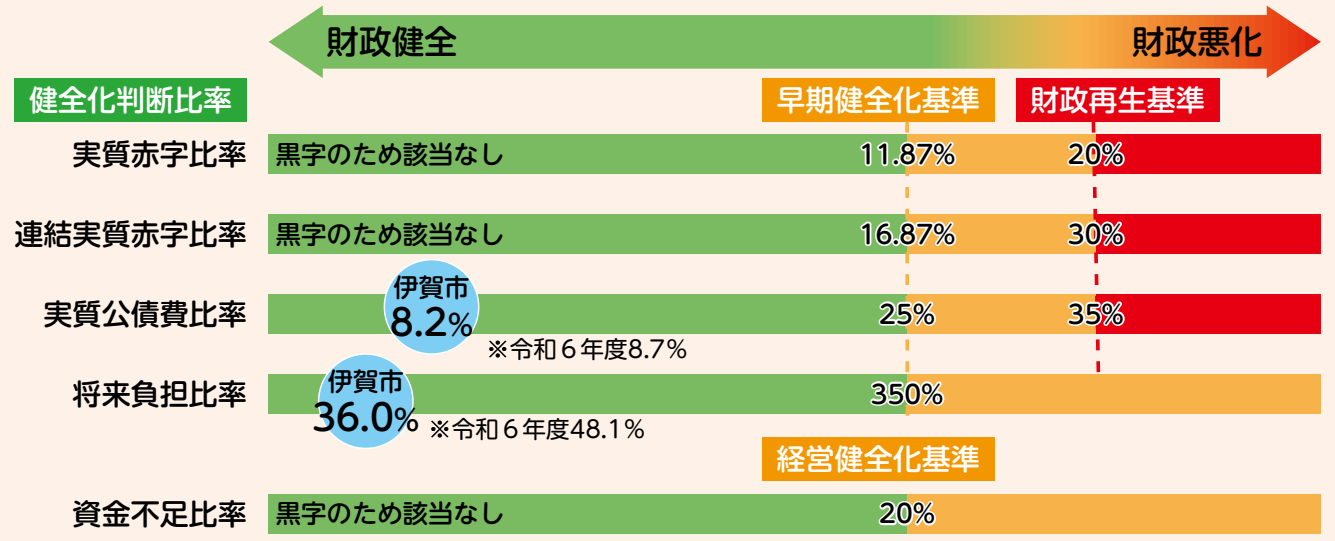
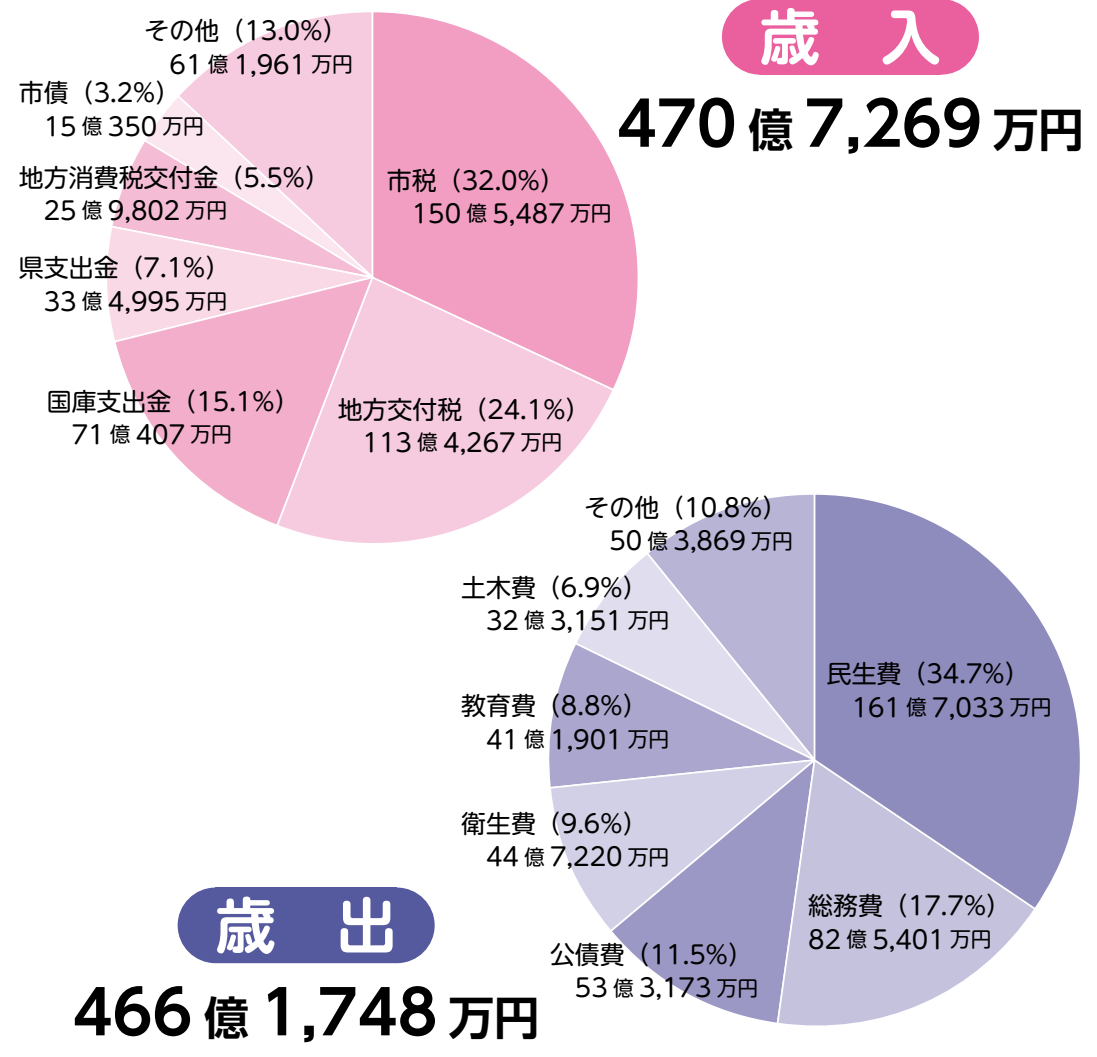
区 分	会計名	歳入額	歳出額	差引額	基 金
特別会計	国民健康保険事業	84 億 5,858 万円	83 億 9,488 万円	6,370 万円	4,072 万円
	駐車場事業	3,507 万円	3,506 万円	1 万円	—
	介護保険事業	104 億 9,085 万円	104 億 829 万円	8,256 万円	18 億 2,815 万円
	サービスエリア	968 万円	870 万円	98 万円	5,890 万円
	後期高齢者医療	16 億 9,822 万円	16 億 6,251 万円	3,571 万円	—
財 産 区	島ヶ原財産区	3,116 万円	2,985 万円	131 万円	3 億 3,043 万円
	大山田財産区	1,375 万円	1,327 万円	48 万円	1 億 5,304 万円
合 計		207 億 3,731 万円	205 億 5,256 万円	1 億 8,475 万円	24 億 1,124 万円

財政の早期健全化・再生に関する指標（財政健全化法に基づく指標）

健全化判断比率は、地方公共団体の赤字の大きさ（実質赤字比率、連結実質赤字比率）や借金返済額の大きさ（実質公債費比率）、将来に負担が見込まれる実質的な負債の大きさ（将来負担比率）を指標化したものです。

より改善していて、市債償還が進んだことなどが要因となります。また、すべての指標において早期健全化基準・財政再生基準を下回っていて、健全な財政状況を維持していると言えます。この基準を超えると、健全化に向けた対策が必要となります。

実質公債費比率・将来負担比率ともに昨年度数値

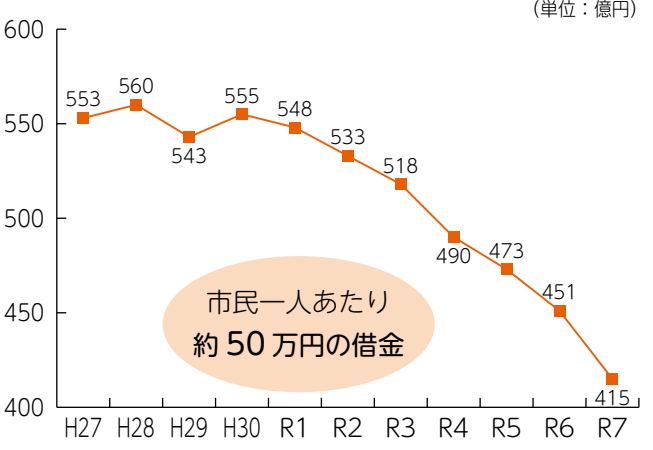


〈概 要〉
昨年度よりも市税収入や地方交付税が増加し、市の借金の減少などにより、令和7年度の実質収支は**3 億 4,920 万円の黒字**となりました。これからも健全な財政運営*を行っていきます。*基準となる指標は9ページに記載

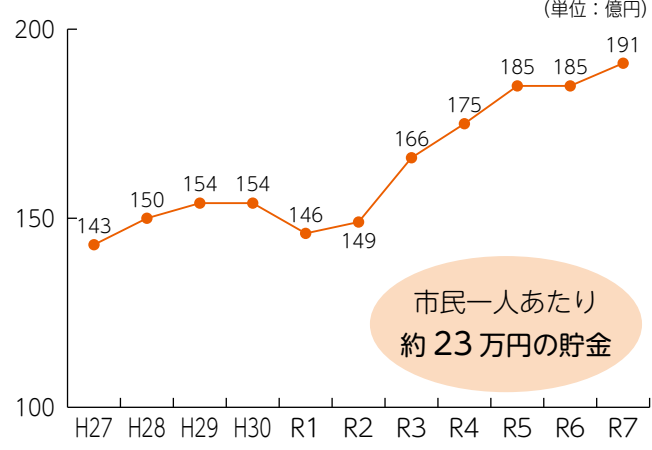
主な事業

妊婦支援給付金	4,191 万円	旧青山支所跡地整備事業	1 億 479 万円
不登校児童生徒支援事業	678 万円	伊賀鉄道活性化促進事業	1 億 6,095 万円
情報化教育推進経費	4 億 9,617 万円	移住・交流推進事業	3,617 万円
		ごみ処理広域化検討事業経費	2,524 万円

市債残高（市の借金）



基金残高（市の貯金）





お知らせ

市政功労表彰・善行表彰受賞者の皆さんを紹介します

市の公益増進や市政の振興発展に貢献された方々にお贈りする市政功労表彰と、奉仕活動や善行のあった方にお贈りする善行表彰の受賞者が決まりました。市制施行 22 周年を記念し、11 月 2 日(月)に表彰状を贈呈します。

市政功労表彰



おかもと さか
岡本 栄さん（下友生）

12 年間の市長在任中、行財政改革による持続可能な市政運営の基盤の確立と、歴史・文化資源を活用した地域振興に尽力され、「忍者」のブランド化など、伊賀市の知名度向上および地域経済の活性化に貢献されました。また、中心市街地の魅力向上や広域連携による市民サービスの向上など、多分野で市政の発展に大きく尽力されました。



たやま まさとし
田山 雅敏さん（上野農人町）

上野商工会議所会頭を 9 年間務められるなど、長年にわたり、地域経済の発展と産業振興に大きく貢献されました。特にコロナ禍においてはワクチンの職域接種を推進し、地域の感染拡大防止に貢献されるとともに、中小企業の支援を主導されました。地域振興においても、交通インフラの利便性向上や上野天神祭活性化に向けて尽力されるなど、さまざまな分野において地域社会の活性化に大きく貢献されました。



おく かずみ
奥 千史さん（千戸）

山田地域住民自治協議会で、平成 23 年から会長として 15 年間、地域まちづくり計画「山田せせらぎプラン」に基づき、住民主体のまちづくりを主導されました。また、伊賀市社会福祉協議会副会長や共同募金委員会委員も歴任し、募金活動にも積極的に参加され、まちづくりと地域福祉の両面から、長きにわたり地域の発展に大きく貢献されました。



やぶね あきよし
藪根 昭義さん（伊勢路）

地方公務員としての経験を生かし、上津地区住民自治協議会の初代会長としてその礎を築き、その後も長く自治活動に貢献されました。また、認可地縁団体「上津の郷」を設立し、初代会長として 22 年間、地域活動に尽力されるとともに、産直市場「こうづの郷ふれあい市場」の設立も提案・実現され、住民の生きがい創出と地域の活性化に長年大きく貢献されました。



いまおか ひさと
今岡 久人さん（大内）

38 年にわたり消防団活動に従事し、地域防災に大きく貢献されました。消防団長として市民の安全を守り、市町村合併時には、各消防団の調整役として再編成に尽力されました。退団後もその信望から、消防委員長として消防に関する重要課題に取り組み、持続可能な消防行政への道筋をつけられました。

善行表彰



みやた のりお
宮谷 則夫さん（千戸）

長きにわたり、青少年の健全育成に尽力され、伊賀地区少年警察協助力協議会会長として活動をけん引されました。現在は顧問として後進の育成にあたられています。

少年警察協助力として、また青少年センター補導員として、非行防止のための居場所づくりや街頭補導、啓発活動に積極的に取り組み、警察と地域の連携強化を通じて、地域ぐるみの青少年健全育成に大きく貢献されました。

病院事業

問 上野総合市民病院病院総務課 ☎ 24-1111 FAX 24-1565

本館地下冷温水発生機改修工事や本館地下厨房排気ファン更新工事などの施設改修、デジタルX線TVシステムや腹腔鏡手術装置などの医療機器を購入するなど、医療機能の充実に努めました。

経営状況は、医療収益は入院患者数の増加などで前年度を上回りました。しかしながら、人件費や材料費

などの高騰により医療費用も前年度を上回ったことなどにより、純損失を生じることとなりました。

今後も医療サービスの向上と良質で高度な医療の提供、福祉の増進に努めるとともに、運営の効率化を図りながら、市民の負託に応えることができる病院をめざします。

■病院事業の決算（消費税・地方消費税を含む。）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
病院事業収益	56 億 6,535 万円	52 億 5,836 万円	—	増減額	4 億 699 万円
病院事業費用	56 億 5,849 万円	55 億 657 万円	—	不用額	1 億 5,192 万円

資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
資本的収入	5 億 2,366 万円	3 億 5,656 万円	—	増減額	1 億 6,710 万円
資本的支出	6 億 4,970 万円	4 億 8,595 万円	7,117 万円	不用額	9,258 万円

■市債残高 12 億 3,908 万円

水道事業

問 上下水道部経営企画課 ☎ 24-0001 FAX 24-0006

四十九町地内で重要給水施設配水管事業を、山畑地内で導水管・送水管耐震化事業を実施し、川東、桐ヶ丘地内などでは配水管更新事業に取り組みました。また、小田浄水場北部配水池向 3 号送水ポンプ更新工事などに着手するなど、老朽化が進む設備機器を更新し、安定して水道水を供給できる環境を整備しました。

また、物価高騰による経済的影響を軽減する支援策として、水道基本料金 2 カ月分の半額減免を行いました。昨年度に引き続き利益を生じることができましたが、施設・設備の維持管理経費の増加などにより、利益は減少傾向にあります。今後も安心・安全で良質な水道水を安定的かつ持続的に供給できるよう取り組みます。

■水道事業の決算（消費税・地方消費税を含む。）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
水道事業収益	31 億 7,987 万円	31 億 9,087 万円	—	増減額	▲ 1,100 万円
水道事業費用	32 億 802 万円	30 億 6,119 万円	5,250 万円	不用額	9,433 万円

資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
資本的収入	12 億 962 万円	6 億 32 万円	—	増減額	▲ 6 億 930 万円
資本的支出	24 億 4,633 万円	17 億 7,255 万円	5 億 6,991 万円	不用額	1 億 387 万円

■市債残高 89 億 6,885 万円

下水道事業

問 上下水道部経営企画課 ☎ 24-0001 FAX 24-0006

公共下水道事業では、上野新都市浄化センターの污泥処理設備更新工事などの実施やストックマネジメント実施計画の策定、ウォーター PPP の導入検討を行いました。また、農業集落排水中矢地区と上三ヶ区地区を特定環境保全公共下水道島ヶ原処理区へ統廃合するため、中矢工区の管路工事などに着手しました。

農業集落排水事業では、西山地区を西高倉地区へ統廃合するため、中継ポンプ施設工事などを実施しました。昨年度に引き続き利益を生じることができましたが、施設・設備の維持管理費の増加などにより、厳しい経営状況となっています。今後も下水道普及率の向上と公共用水域の水質保全に取り組みます。

■下水道事業の決算（消費税・地方消費税を含む。）

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
下水道事業収益	23 億 5,522 万円	23 億 3,603 万円	—	増減額	▲ 1,919 万円
下水道事業費用	23 億 6,711 万円	22 億 5,040 万円	165 万円	不用額	1 億 1,506 万円

資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差 引	
資本的収入	11 億 9,911 万円	8 億 1,696 万円	—	増減額	▲ 3 億 8,215 万円
資本的支出	21 億 8,134 万円	17 億 280 万円	4 億 248 万円	不用額	7,606 万円

■市債残高 97 億 8,593 万円



お知らせ

令和8年度（第80回）芭蕉翁献詠俳句などの 特選者・最優秀者を紹介します



図 ○(公財)芭蕉翁顕彰会 ☎ 21-4081 FAX 51-6796
○文化振興課 ☎ 41-0400 FAX 22-9694

芭蕉翁の業績を称え、遺徳を偲ぶ令和8年度（第80回）芭蕉祭を、10月12日(月・祝)、上野公園を中心に開催しました。

愛染院故郷塚での墓前式典、芭蕉翁銅像への献花・献菓のあと、上野公園内の俳聖殿前で式典を行い、献詠俳句特選句の披講、懸額除幕、各受賞者を表彰しました。

特選・最優秀に選ばれた市内の皆さんを紹介します。

また、市ホームページでは、市外の特選、入選・最優秀に選ばれた皆さんも紹介しています。

一般の部 特選

井上 弘美 選	服部 晶子
手ほどきを父より受けし洗鯉	
小川 軽舟 選	
たが 擁締むる桶屋涼しき板間かな	佐々木経子
坂口 緑志 選	
ふくさ 袱紗とくごとくにほどけ杜若	島井 節
福山 良子 選	
就活のスーツ色あせ吾子の夏	山本 弘子
夏めくや大和街道通り雨	橋本 秀子
星野 椿 選	
晩年の心の支へ虚子祀る	森中 幸枝
堀本 裕樹 選	
わた たんぱの絮が絮追ふ棚田道	猪岡 節夫



テーマの部 特選

片山由美子 選	森中 幸枝
広沢池に月の出待つ小舟	

ポスター原画 最優秀

成和西小6年 坪田 紗依



応募数

一般の部：7,736 句
テーマの部：1,416 句
児童・生徒の部：13,500 句
英語俳句の部：1,662 句
連句の部：138 巻
絵手紙：733 枚
ポスター原画：619 枚

芭蕉翁記念館特別展「芭蕉顕彰の歩み」

◆ワークショップ「巻物を学んで、伝記を作ろう」

巻物でご自身の伝記、あるいは芭蕉さんの伝記を作ってみませんか。簡易な巻物を作成しながら、巻物の特徴や扱い方をお伝えします。完成した巻物はお持ち帰りできます。

【と き】 11月21日(土)
午後2時30分～3時30分

【ところ】 芭蕉翁記念館 展示室・和室

【定 員】 15人

【参加料】 無料 ※入館料は必要です。

【対 象】 小学校高学年以上

児童・生徒の部 特選

【保育所（園）・幼稚園・小学校1～3年】

岡森競一、坂石佳音、服部登紀子、東構東子、森永康子 共選

あかとんぼなんどもちょうせんさかあがり	白鳳幼稚園	富田 心祢
かぶとむしいつからいたのいえのまえ	曙保育園	井上 廉
なつまつりいちばんまえでおどれたよ	白鳳幼稚園	中森 帆南
くさかりのあとにはおもみどりいろ	西柘植小1年	西川 維月
ならいたてひらがなつかいしよちゅうみまい	上野北小1年	加藤 紬
ええあいでいかたしらべたかぶとむし	上野東小1年	一瀬 美里
くさやきでけむりみまもるしょうぼうだん	三訪小2年	竹下 琴菜
校ていでキュッキュとともだち雪の音	上野西小2年	沖田 椰斗
かぜすずしおおきくみえるやきゅうじょう	久米小2年	ファン ナット ミン
パパならぶわたしのためのかきごおり	阿山小3年	松本 一華
なつまつり七人たたくこんちきち	大山田小3年	中嶋 木菜
ころもがえぼくのダンスは兄の服	友生小3年	中川 湊斗

【小学校4～6年】

池本準一、佐々木経子、島井節、下村哲朗、中西紀歩 共選

庵の庭かやりのけむりあちこちに	中瀬小4年	榎並 祐樹
かぶとむしかぞくかいぎでなまえぎめ	上野西小4年	森本 響
光ったとさけんでしまういな光	上野南小4年	山中 翔太
夏の夜赤門てらす竹あかり	上野西小5年	家城 奏華
五秒後に手からこぼれるアイス汁	上野南小5年	西尾 恭介
足早の母の前には積乱雲	上野南小5年	西山 朱莉
巣立っても古巣でねむるツバメの子	中瀬小6年	濱田 花麟
昼寝する父の寝顔に母笑う	上野西小6年	原田 心央
とつぜんのゲリラ豪雨にうずくまる	府中小6年	山田ルーク

【中学校・高等学校】

岡島千秋、中島庸子、西田ゆかり、松村咲子、森岡秀美 共選

せみ 蟬の声木陰でひとり風を聞く	緑ヶ丘中1年	ローラ レンゾ
新米を総出で担ぐ蔵の前	崇広中1年	加戸 暖人
クマベルと夏の陽背負い歩く尾根	崇広中2年	藤本 紗葵
五月晴れせんたく物とはしゃぐ犬	霊峰中2年	前田 紗良
積ん読を崩さぬままの夏休み	崇広中3年	平原あかり





お知らせ

「第19回 輝け! いがっ子フォトコンテスト」結果発表



岡生涯学習課 ☎ 22-9637 FAX 22-9692

次代を担う“伊賀の子どもたち＝いがっ子”の写真を募集し、86点の作品が集まりました。どの作品も、こどもたちに温かいまなざしを向けて撮影された、愛情のこもった作品でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

厳正な審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点、特別賞1点、佳作10点を選出しました。各賞に選ばれた人は次のとおりです。(敬称略、50音順)

【展示場所】 ハイトピア伊賀5階ギャラリー、本庁舎1階市民スペース、伊賀鉄道ギャラリー列車
※作品展示や展示期間など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



最優秀賞 緑 天佑
「歳の差約80の組体操♪」



優秀賞 伊藤 あかね
「大好き!」



優秀賞 栗本 理恵
「シロツメクサの冠をのせてもらい
幸せいっぱい菜花畑」



特別賞 栗本 美紗稀
「天神祭」



佳作
(50音順)

石留 智栄
岸 朱
谷口 ゆかり
松尾 恵理

伊藤 智亜貴
樺 泰司
林 佳代子

奥 由衣
関 華奈
日比 辰彦



お知らせ

2026 忍者の里伊賀上野シティマラソン 交通規制のお知らせ



岡伊賀上野シティマラソン実行委員会事務局 (スポーツ振興課内) ☎ 22-9635 FAX 22-9694

◆開催日時 11月29日(日) 午前9時30分～ 順次スタート

◆通行止め

午前7時～午後1時

- ①旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE 西側道路(上野西小学校東側)～旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE 北側駐車場入口
- ②上野高等学校東側道路(白鳳門)～上野公園入口

午前9時10分～10時10分

- ③ハイトピア伊賀前交差点～銀座通り～名阪銀座桑町三叉路
- ④上野東町交差点～上野向島交差点～鍵屋之辻

午前9時30分～午後0時30分

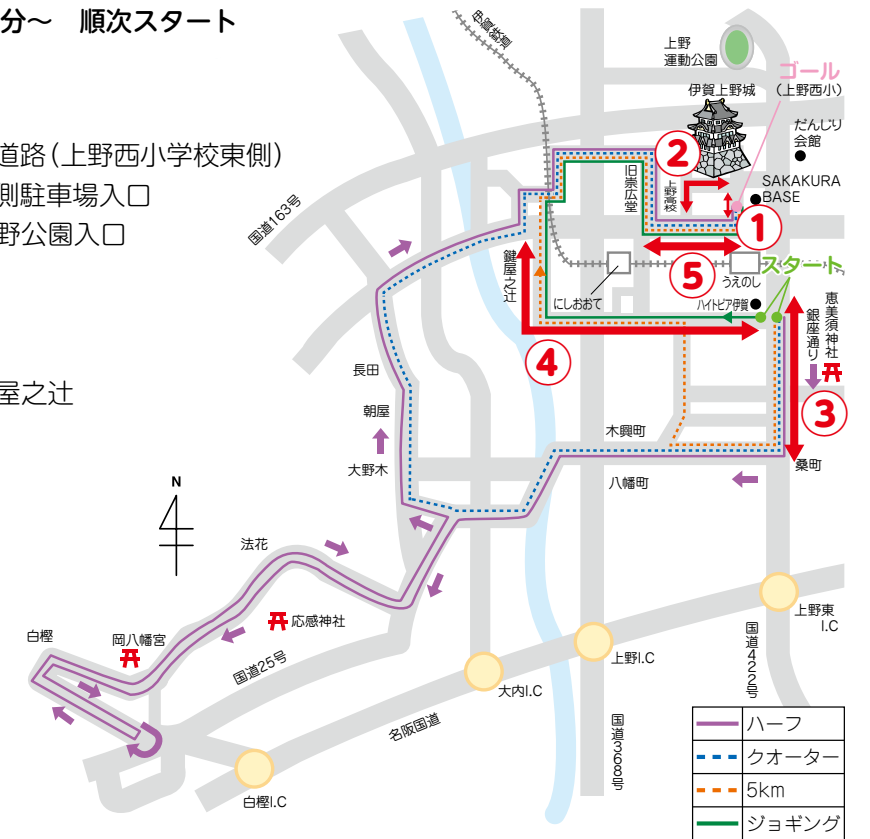
- ⑤史跡旧崇広堂前～上野西小学校前(片側通行)

◆交通規制

ランナーの通過に伴って交通規制を行いますので、車で通行する人は、警備員や交通整理員、案内看板などに従って停車や迂回してください。また、コース周辺には駐車しないようご協力をお願いします。

◆選手通過予想時刻

ハーフ			5km		
距離	通過予定場所	通過予定時間	距離	通過予定場所	通過予定時間
スタート	さまざま広場前	9:40	スタート	さまざま広場前	9:30
2km	八幡町污水处理場付近	9:46～9:54	2km	赤井家住宅南100m付近	9:36～9:50
4km	橋本寺200m先付近	9:53～10:08	4km	ひかり保育園付近	9:42～10:10
6.3km	法花給水所(法花集落センター)	10:00～10:23	ゴール	上野西小学校	9:45～10:20
9.2km	永谷橋(折り返し点)	10:09～10:44	ジョギング(小中・ファミリー)		
12.3km	法花給水所(法花集落センター)	10:19～11:05	距離	通過予定場所	通過予定時間
14km	成和西小学校付近	10:25～11:20	スタート	木花珈琲店前	9:55
17.6km	長田給水所(長田地区市民センター)	10:38～11:48	1km	鍵屋之辻公園付近	9:58～10:06
ゴール	上野西小学校	10:48～12:11	2km	ひかり保育園付近	10:02～10:17
クォーター			ゴール	上野西小学校	10:05～10:26
距離	通過予定場所	通過予定時間	ジョギング(一般)		
スタート	さまざま広場前	9:55	距離	通過予定場所	通過予定時間
2km	八幡町污水处理場付近	10:01～10:15	スタート	木花珈琲店前	9:30
4km	橋本寺200m先付近	10:07～10:36	1km	鍵屋之辻公園付近	9:34～9:41
7km	長田給水所(長田地区市民センター)	10:17～11:07	2km	ひかり保育園付近	9:40～9:52
ゴール	上野西小学校	10:29～11:44	ゴール	上野西小学校	9:43～10:01





榊莫山生誕 100 年記念事業が始まります！



☎ 榊莫山生誕 100 年記念展覧会実行委員会事務局（文化振興課） ☎ 41-0400

今年は、伊賀に生まれ、郷里の自然に囲まれて創作を続けた榊莫山の生誕 100 年の節目の年です。
戦後書壇の旗手として脚光を浴びながらも、孤高の道を選んだ榊莫山は、自らの芸術領域を限定することなく、多様な作品を生み出しました。
榊莫山の生誕 100 年を記念し、さまざまなイベントを通じて、来年度の展覧会に向けて機運を高めます。

◆美術セミナー「榊莫山 生誕 100 年にちなんで」

貴重な県立上野中学時代の作品から、晩年の傑作に至るまでの多彩な作品群を、スライドで紹介しながら、莫山芸術の軌跡を辿ります。
作品に込められた情熱や時代背景、そして人間・榊莫山の知られざる素顔にも光を当て、今なお私たちが惹きつけてやまないその芸術の真髄を紐解きます。
【と き】 11 月 28 日(土) 午後 1 時 30 分～
【ところ】 ハイトピア伊賀 5 階多目的大研修室
【定 員】 三重県立美術館 副館長 道田 美貴さん
【定 員】 100 人



赤門（崇廣堂）（三重県立美術館所蔵）

今後開催予定のイベント

榊莫山の人となりや表現の特徴を学び、その表現を手がかりにして自分の手で表現する体験ワークショップです。ぜひご参加ください。
◆一文字イベント 榊莫山に学ぶ「一文字」の表現（仮称）
◆書と画イベント 榊莫山に学ぶ「詩書画一体」の表現（仮称）



地域活動支援事業補助金を活用しませんか



☎ 地域政策課 ☎ 22-9639 FAX 22-9694 ✉ chiikidukuri@city.iga.lg.jp

市民などの自主的なまちづくり活動と個性的で魅力あふれる地域づくりを推進するため、市民公益団体の活動に対し市が経費の一部を補助します。
【対象団体】 次のすべてに当てはまる団体
○市民公益活動（自主的かつ主体的に不特定多数の人の公益の増進に寄与することを目的に行う活動）を行う団体であること
○市内に在住、在学または在勤する 5 人以上の人で構成されていること
○活動拠点が市内にあること、またはその活動が主に市内で行われること
○定款、規則または会則などを有していること
○年間をとおして活動し、事業にかかる収支が明らかであること
○政治活動、宗教活動または公益を害する活動を目的としないこと
○住民自治協議会や自治会、区などでないこと
【申込期間】 11 月 1 日(日)～ 12 月 25 日(金)
【事業の採択】 令和 9 年 3 月に開催予定の公開審査会

（プレゼンテーション）の結果をもとに推薦順位を決め、採択の可否を決定します。
【過去の採択事業例】
○里地・里山、環境の保全 ○地域食堂・こども食堂の立ち上げ ○多文化交流サロンの実施 ○観光案内ボランティア活動 など
【部門・補助金額など】

部 門	内 容	補助率	補助限度額
基礎支援	新たな団体の立ち上げや団体が新たに実施する事業	1/2	30 万円
課題発見支援	専門家からのアドバイスなどを受け、団体や地域が抱える課題の解決を図る事業	1/2	30 万円
協働促進支援	市が定めたテーマに対し市と協働して実施する事業【テーマ】国籍を超えた地域交流事業	10/10	50 万円
	さまざまな主体との協働する事業	1/2	30 万円

【申込方法】 必要書類を上記まで。様式は、市ホームページからダウンロードできます。



令和 9 年度 放課後児童クラブの利用希望者を募集します



☎ こども政策課 ☎ 22-9677 FAX 22-9646

放課後児童クラブは、学校終了後などに保護者が家庭にいない小学生を対象に、専任の指導員が家族に代わって適切な遊びや生活の場を提供します。
令和 9 年 4 月からの利用を希望する人は、期間内にお申し込みください。
【対象者】 市内在住の小学生で、保護者が次のいずれかに当てはまる人
○昼間に居宅外で常時労働している。
○昼間に居宅内で当該児童と離れて日常の家事以外の労働を常時している。
○長期にわたり疾病などの状態にあるか、同居の親族を常時介護している。
【料 金】 月額 8,000 円／人（長期休業時は別料金）
【申込方法】 各放課後児童クラブ・こども政策課・各支所（上野支所を除く。）にある申請書に必要事項を記入の上、希望する放課後児童クラブへ提出
※申込多数の場合は抽選
【申込期間】 11 月 2 日(月)～ 30 日(月) 平日午後 3 時～ 6 時

放課後児童クラブ名	所在地	小学校区	電話番号	定員
放課後児童クラブフレンズうえの	緑ヶ丘中町 4354	上野東	22-0033	40 人
放課後児童クラブ第 2 フレンズうえの	緑ヶ丘本町 4153	上野東	21-8118	60 人
放課後児童クラブキッズうえの	上野徳居町 3276	上野西	24-4440	40 人
放課後児童クラブふたば	上野紺屋町 3181	上野西	21-0005	70 人
放課後児童クラブ風の丘	ゆめが丘二丁目 11	友 生	22-8805	60 人
放課後児童クラブ第 2 風の丘	ゆめが丘六丁目 6	友 生	23-2009	45 人
放課後児童クラブウイングうえの	西条 114	府 中	24-8181	40 人
成和西放課後児童クラブ	大内 751- 1	成和西	51-4122	20 人
成和東放課後児童クラブ	猪田 1350	成和東	24-0200	30 人
上野北放課後児童クラブ	東高倉 2055	上野北	51-8368	40 人
中瀬放課後児童クラブ「ネバーランド」	西明寺 105	中 瀬	23-0010	30 人
三訪放課後児童クラブ	三田 986- 1	三 訪	51-6831	10 人
柘植放課後児童クラブ	柘植町 2343	柘 植	45-3010	30 人
西柘植放課後児童クラブ	新堂 160	西柘植	45-3055	20 人
壬生野放課後児童クラブ	川東 1659- 5	壬生野	45-7900	40 人
島ヶ原放課後児童クラブ	島ヶ原 514-2	島ヶ原	59-3345	20 人
阿山放課後児童クラブ「ポップコーン」	馬場 1045	阿 山	43-1210	40 人
大山田放課後児童クラブ「あっとほうむ」	平田 25	大山田	47-1717	40 人
放課後児童クラブ「げんきクラブ」	桐ヶ丘二丁目 266	青 山	52-3591	45 人

民間の放課後児童クラブ ※申込方法などは直接お問い合わせください。

放課後児童クラブ名	所在地	小学校区	電話番号	定員
放課後児童クラブふえるまーた	沖 266-1	上野南	51-5822	35 人
日の本クラブ上野東	緑ヶ丘本町 751-1	上野東	54-6655	35 人
放課後児童クラブ Step	上野桑町 2220	上野東・上野西	22-0750	15 人
【新設】どんぐり SFO	野村 111-1	上野東・上野西ほか	23-1132	40 人



本人通知制度に登録しませんか



図 戸籍住民課 ☎ 22-9645 FAX 22-9643

本人通知制度は、事前に登録した人の住民票の写しなどを第三者が請求し、市が交付した事実を郵送でお知らせする制度です。

通知を受けることで、請求が不正であった場合の早期発見や個人情報の不正使用防止、事実関係の早期究明につながります。また、この制度は不正請求を抑止する効果も期待できます。

【登録ができる人】

- 市の住民基本台帳または戸籍の附票に登録されている人
- 市の戸籍（除かれた戸籍を含む。）に記載されている人

【本人通知の記載事項】

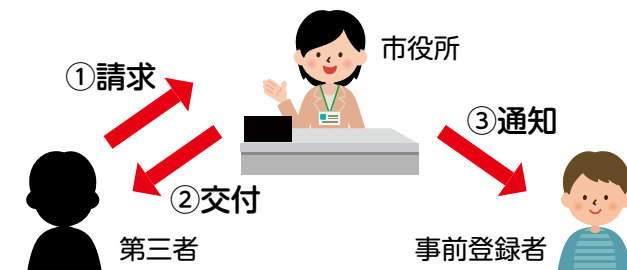
- 証明書を交付した場合の通知内容は次の4項目です。
- 交付年月日 ○交付証明書の種別 ○交付枚数
 - 交付請求者の種別
- ※交付請求者の氏名や住所を通知することはできません。

【通知対象となる証明書の種別】

- 住民票の写し（除票を含む。）
 - 住民票記載事項証明書
 - 戸籍謄本・抄本（除籍・改製原戸籍を含む。）
 - 戸籍の附票の写し（除附票を含む。）
- ※本人通知制度事前登録日の翌日以降に交付したもの

【登録方法】

本人確認書類（運転免許証など）を持参の上、上記または上野支所を除く各支所までお越しいただくか、郵送で申請してください。代理人の場合は委任状、法定代理人の場合は戸籍謄本などの資格を証明する書類を持参してください。



11月・12月は差押強化月間で 滞納債権の差し押さえを強化しています



図 収税課 ☎ 22-9675 FAX 22-9618

三重県では11月と12月を「差押強化月間」と定め、伊賀市と伊賀県税事務所は差押処分を強化しています。

滞納を放置することは、自治体の財政を圧迫し、行政サービスの低下や納期限内に納付した人との公平性も損ないます。そのため法律に基づき厳正に差押処分を行います。

◆債権の分類による滞納整理の違い

《強制徴収公債権》

行政処分により差し押さえることができる債権
(例) 税、介護保険料、後期高齢者医療保険料など

《強制徴収公債権》令和7年度の差押実績

差押区分	件数	徴収金額
預貯金	795	86,643,840 円
給与	266	
年金	207	
保険	34	
不動産	18	
その他	94	
合計	1,414	

《非強制徴収公債権》

個別の法令に根拠規定がないため、直接、滞納処分を行えない債権

(例) 農業集落排水処理施設使用料など

《私債権》

契約などの当事者間の合意に基づき発生する債権
(例) 水道料金、市営住宅使用料、市民病院診療費など

非強制徴収公債権と私債権は、裁判手続きによる支払督促*や訴えの提起などを通じて強制執行を行います。

*支払督促…金銭の支払いを求めて簡易裁判所の書記官に申立てを行う裁判手続き

《非強制徴収公債権・私債権》令和7年度の裁判所申立件数

支払督促	12
訴訟	1

《非強制徴収公債権・私債権》令和7年度の差押実績

差押区分	件数	徴収金額
預貯金	1	1,126,705 円
給与	6	
動産	2	
その他	2	
合計	11	



「差別をなくす強調月間」 人権イベントに参加しませんか



図 人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆しまがはら人権のつどい 2026

【とき】 11月14日(土) 午後1時30分～

【ところ】 島ヶ原地区市民センター ふれあいホール

- 第1部：人権作品入選者の紹介・表彰
 - 第2部：人権学習会（パネルディスカッション）
- 出演者：緑・水・いのちを考える会しまがはら

◆おおやまだ人権フェスティバル 2026

【とき】 11月21日(土) 午後1時30分～

【ところ】 ライトピアおおやまだ ホール

- 第1部：人権作品発表・人権作文の朗読
 - 第2部：人権講演会
- 講師：近畿大学人権問題研究所 北口 末広さん

◆差別をなくすいがまの集い 2026

【とき】 12月4日(金) 午後7時～

【ところ】 西柘植地区市民センター 小ホール

- 第1部：人権作品入選者の紹介・表彰
 - 第2部：人権講演会
- 講師：(公財)住吉隣保事業推進協会 藤本 真帆さん

◆人権を考える市民の集い 2026

【とき】 12月5日(土) 午後1時30分～

【ところ】 伊賀市文化会館 さまざまホール

- 第1部：人権作品最優秀賞受賞者表彰・人権作文の朗読
 - 第2部：人権講演会
- 講師：NPO法人こどもソーシャルワークセンター 幸重 忠孝さん

◆あやま人権フェスティバル 2026

【とき】 12月11日(金) 午後7時～

【ところ】 阿山保健福祉センター ホール

- 第1部：人権作品入選者の紹介・表彰
 - 第2部：人権講演会
- 講師：元宝塚市長 中川 智子さん

◆2026 青山人権のつどい

【とき】 12月12日(土) 午後1時30分～

【ところ】 青山福祉センター 教養娯楽室

- 第1部：人権作品発表・人権作文の朗読
青山小学校・中学校からの発信
- 第2部：人権講演会
講師：大阪公立大学 松波 めぐみさん



児童虐待・女性に対する暴力をなくすために



図 こどもの育ち支援課 ☎ 22-9609 FAX 22-9646

◆児童虐待をなくすために

児童虐待とは、保護者がこどもの心身を傷つけるものであり、「児童虐待の防止等に関する法律」で禁じられています。

- 身体的虐待(叩く、首を絞める、部屋に監禁するなど)
 - 性的虐待(性的行為を求める、性的な画像を見せるなど)
 - 保護の怠慢・拒否(食事を十分に与えない、長時間放置するなど)
 - 心理的虐待(無視・否定する、暴言を浴びせるなど)
- これらは児童虐待です。虐待かもと思ったらすぐご連絡ください。また、こどもとの関わりや子育てに関する悩みを気軽にご相談ください。

【相談窓口】

- こどもの育ち支援課 ☎ 22-9609
- 児童相談所虐待対応ダイヤル「189」 ☎ 189
- 伊賀児童相談所 ☎ 24-8060
- 学校や保育所(園)・幼稚園など

〈虐待防止啓発パネル・オレンジリボンツリー展示〉

【とき】 11月2日(月)～30日(月)

【ところ】 本庁舎 1階市民スペース

◆女性に対する暴力をなくすために

暴力は、決して許されるものではありません。特に、配偶者などからの暴力(DV)や性犯罪・性暴力、ストーカー行為、セクシュアルハラスメントなど女性に対する暴力は、重大な人権侵害です。被害を受けた人はひとりでは抱え込まず、ご相談ください。

【相談窓口】

- こどもの育ち支援課 ☎ 22-9609
- 人権政策課 ☎ 22-9632
- 伊賀警察署生活安全課 ☎ 21-0110
- 名張警察署生活安全課 ☎ 62-0110
- DV相談ナビ ☎ #8008

〈パネル展示・伊賀上野城パープルライトアップ〉

【とき】 11月12日(木)～25日(水)

【ところ】 本庁舎 1階市民スペース

※ライトアップは11月14日(土)を除く。

上野同和教育研究協議会 第2回連続講座



「差別のない明るい市民社会」をめざして、人権講演会を行います。

【と き】 11月18日(木)
午後6時30分～8時10分
(受付：午後6時～)

【ところ】 伊賀市文化会館

【講師】 NPO法人移住者と連帯する全国ネットワーク
共同代表理事 鳥井 一平さん

【演 題】 誰ひとり取り残されることのない社会へ ～もう始まっている多民族・多文化共生社会～／～ウソやデマのヘイト、排外主義にはファクトチェックを～

【定 員】 400人程度

【申込方法】 電話（当日参加も可）

申・問 ○上野同和教育研究協議会

☎ 51-5994

○生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

ウェルカムベビー教室



もくよくよ 沐浴実習、妊婦体験、育児グッズの展示、相談など赤ちゃんを迎える準備をお手伝いします。

【と き】 12月18日(金)
午前9時30分～11時

【ところ】 ハイトピア伊賀 4階

【対象者】 妊婦とその家族

【定 員】 12組

【申込方法】 申込フォーム

【申込受付開始日】

11月18日(木) 正午 申込フォーム

問 子育て支援室

☎ 22-9665 FAX 22-9666

第59回伊賀地区ロード レース大会の参加者募集



この大会は、「三重県誕生150周年記念『美し国三重市町対抗駅伝』」の伊賀市代表選手選考の参考となる大会の1つです。

※選考対象は、小学生から高校生までとなります。一般の人は選考の対象外です。

【と き】 12月6日(日)
午前10時スタート

【ところ】 上野運動公園競技場（周回コース）

【部 門】

○小学5・6年生男子の部……1.6km

○小学5・6年生女子の部……1.6km

○中学・高校・一般男子の部……3km

○中学・高校・一般女子の部……3km

【参加料】

○小・中学生 500円

○高校生・一般 1,000円

※参加料は指定の口座に振り込むこと（振込口座は市ホームページに記載）

【表 彰】 各種目3位まで

※表彰式は行いません。

【参加資格】 三重県内在住

【申込方法】

伊賀市陸上競技協会ホームページから申し込み

【申込期間】

11月1日(日)～27日(金) 午後8時

問 伊賀市陸上競技協会

✉ igariku.info@gmail.com

消費生活相談窓口

悪質商法や契約トラブルなど消費生活で困った時は、ひとりで悩まず、消費者ホットライン ☎188 まで気軽にご相談ください。

しぐれ忌



旧暦10月は時雨月とも呼ばれることから、松尾芭蕉の命日を「時雨忌」といいます。芭蕉さんの遺徳を偲び、式典、講演会、菊花などの展示を行います。

【と き】 11月12日(木)

○式典：午前9時30分～

○講演会：午前10時20分～

11時20分

演題：「芭蕉さんの素顔・十態」

講師：柘植の里芭蕉翁を顕彰する会

顧問 中嶋 國博さん

○地域住民による「菊花・寄せ植え展」の開催

○芭蕉翁献詠俳句特選句の掲示

○甘酒のもてなし（ほか）

○閉会：午前11時30分

【ところ】

萬壽寺（柘植町7373）

問 ○（公財）芭蕉翁顕彰会

☎ 21-4081

○文化振興課

☎ 41-0400 FAX 22-9694

献血のご案内

●11月25日(水)

午前9時30分～11時30分

午後1時～4時

本庁舎 1階市民スペース

●11月29日(日)

午前10時～正午

午後1時30分～4時

アピタ伊賀上野店

※日程は変わる場合があります。

問 健康推進課

☎ 22-9653

FAX 22-9666



定例応急手当講習会



◆応急手当普及員再講習（3時間）

【と き】 12月19日(土)

午前9時～正午

【ところ】 消防本部 3階研修室

【内 容】 資格取得から3年以内を目安に指導要領の確認や指導技術を継続するための講習

【対象者】

市内在住・在勤・在学の中学生以上

【定 員】 先着30人

※定員になり次第、締め切ります。

【申込方法】

申込フォーム・電話

※団体での申し込みは事前に電話でご相談ください。申込フォーム

【申込期限】 講習日の1週間前まで

申・問 伊賀消防署管理課

☎ 24-9106 FAX 24-3544

青山地区で

認知症カフェを開催します



◆オレンジカフェなんぶ

認知症の人やご家族、認知症予防に関心のある人、地域の人など、誰でも気軽に参加できるカフェです。※時間内の出入りは自由です。

【と き】 11月25日(木)

午前10時～11時30分(受付時間)

【ところ】 青山複合施設 アオーネ

会議室1・2

【内 容】 認知症についての情報交換、認知症についての相談、認知症予防について（講義や体操、レクリエーションなど）

問 地域包括支援センター

南部サテライト

☎ 52-2715 FAX 52-2281

読み聞かせボランティア スキルアップ講座



【と き】 12月18日(金)

午後1時30分～3時

【ところ】 ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【講 師】 JPIC 読書アドバイザー

木村 由美子さん

【定 員】 60人

【申込方法】

○申込フォーム

○電話・ファックス

○申込書を郵送または持参 申込フォーム

で下記まで

【申込期限】 12月4日(金)

申・問 生涯学習課

☎ 22-9637 FAX 22-9692

認知症カフェ



時間内の出入りは自由です。

◆いがオレンジカフェ

【と き】 11月10日(火)

午前10時～11時30分(受付時間)

【ところ】 ハイトピア伊賀

4階ミーティングルーム

【内 容】 体操や脳トレなど

問 地域包括支援センター

☎ 26-1521 FAX 24-7511

◆オレンジカフェあやま

【と き】 11月18日(木)

午前10時～11時30分(受付時間)

【ところ】 阿山保健福祉センター

1階ホール

【内 容】 音楽療法

問 地域包括支援センター

東部サテライト

☎ 45-1016 FAX 45-1055

くらしの情報

くらしに関わる催しやお知らせなどを掲載しています。最新の情報は市ホームページをご覧ください。二次元コードから詳しい情報を見ることができます。

※特に記載がない催しは無料・申込不要

イベント・募集

「未の春展」 未の絵馬を募集します



【対象者】 市内在住・在勤・在学の中学生以上の人

【作品募集数】 35点

【申込方法】 絵馬を下記の窓口で受け取り、作品完成後、同窓口に提出

【募集期間】

11月4日(火)～12月11日(金)

◆未の春展

【と き】

令和9年1月4日(月)～7日(木)

【ところ】 ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

問 生涯学習課

☎ 22-9637 FAX 22-9692

上野総合市民病院 外来診療担当表



ライガとライナ

問 上野総合市民病院医療事務課

☎ 24-1111 FAX 24-2268

広告

ガスファンヒーター

省エネ

あんしん

便利

パワフルでスピーディ!!

スイッチONからわずか5秒で

ぽかぽか温風

あなたとともに、未来へ

上野ガス

伊賀市上野茅町2706

☎0595-21-3611

https://www.ueno-gas.co.jp

100周年

100年の歴史と誇り、新たな挑戦

広告

看護職・介護職 募集中!!

職場見学など何でもお気軽にお問合せ下さい。

介護老人保健施設 伊賀さくら苑

住所：伊賀市円徳院324番地1

(西名坂道 王生野インターから車で3分)

電話：0595-43-9700

※1 24時間365日運営の無料託児所あり。

※2 ブランク明け・未経験・60歳以上の方

多数勤務しています。

課税課会計年度任用 職員募集



【勤務内容】

給与支払報告書などの確認・入力作業、申告会場の受付、一般事務補助

【雇用期間・勤務時間】

令和9年1月1日(金・祝)～3月31日(木)
午前9時～午後4時(休憩60分)
週5日勤務

※土・日曜日、祝日、年始(1月2日・3日)を除く。

【勤務場所】 課税課

【報酬】 月額157,650円

※国家公務員給与などに準拠して給与改定を行うことがあります。

※距離に応じて交通費を支給します。

【試験日】 11月17日(火)

※開始時間、会場は申し込みした人にお知らせします。

【選考方法】 面接

【募集人数】 5人

【応募方法】

会計年度任用職員採用選考申込書を持参または郵送

【応募期限】

11月11日(木) 午後4時30分

※郵送の場合は、当日必着

申・問 人事課

☎ 22-9605 FAX 22-9742

コミュニティ助成事業



(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業を実施しています。

この宝くじの助成金により、西柘植地域まちづくり協議会では、テント、大型サーキュレーター、発電機、プロジェクターなどを整備し、地域コミュニティ活動の活性化を図っています。



問 伊賀支所

☎ 45-9111 FAX 45-9120

枯草火災に ご注意ください

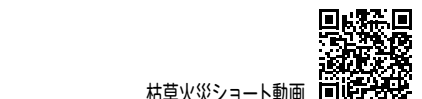


例年、市内で発生する火災の半分以上は枯草火災です。水を入れたバケツや水道ホースの準備をしても、火災は予想以上のペースで燃え広がり、消火が追いつかない場合がほとんどです。

ごみの焼却・野焼きなど屋外での焼却行為は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で原則禁止されています。公益上または慣習上など、やむを得ず行う場合*は、次のことに注意してください。詳しくは市ホームページをご覧ください。

- 空気の乾燥しているときや風の強い日は避ける。
- 焼却を行う場合は、消防署へ事前届け出をする。
- 枯草に直接火をつけず、刈り取った草を集めて安全な場所で焼却する。
- 焼却が終わるまで監視する。
- 火の元を離れるときは、消火する。
- 火災に備えて消防への連絡体制を確保する。

*廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条の2第3号(焼却禁止)、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第14条(焼却禁止の例外となる廃棄物の焼却)を参照



問 消防本部予防課

☎ 24-9105 FAX 24-9111

11月14日(土)は 世界糖尿病デー



この日に合わせて伊賀上野城をブルーにライトアップします。

糖尿病は、かなり病状が進まないとほとんど自覚症状がありません。しかし、糖尿病と診断される前の境界型(耐糖能異常)の段階でも、眼・腎臓・神経などの合併症は進行します。糖尿病のほとんどは食事や運動で改善できます。この機会に食事、間食、飲酒、運動習慣などを見直してみましょう。

問 健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

宝くじスポーツフェア 「ドリーム・サッカー in 伊賀」



宝くじの社会貢献広報事業「宝くじスポーツフェア ドリーム・サッカー」を開催します。

サッカー日本代表OB選手などで構成するドリームチームによる指導者クリニックや少年少女サッカー教室、地元選抜チームとの親善試合「ドリーム・ゲーム」の参加者を募集します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

【と き】

令和9年2月27日(土)・28日(日)

【ところ】 上野運動公園競技場



問 スポーツ振興課

☎ 22-9635 FAX 22-9694

お知らせ

令和9年1・2・3月 途中入所入園児募集



【対象者】 年度途中入所または転園を希望する児童

【申込方法】 申込フォームまたは申請書類を下記まで持参

【申込期限】

11月30日(月)

申・問 保育幼稚園課

☎ 22-9655 FAX 22-9646

「芭蕉クン」を ご活用ください！

「芭蕉クン」イラストが申請により自由にご利用いただけます。



▲詳しくはこちら

問 文化振興課

☎ 41-0400 FAX 22-9694

在宅医療普及啓発事業 講演会



住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく暮らすために、心と体の元気を保つ「フレイル予防」を学ぶ講演会です。健康づくりのコツを分かりやすくお伝えします。

【と き】 11月29日(日)

午後3時～4時30分

【ところ】 ヒルホテルサンピア伊賀 4階白鳳の間

(西明寺2756-104)

【演 題】 フレイル予防でいきいきライフ～今日からできる健康づくり～

【講 師】 鈴鹿医療科学大学 准教授 伊藤 卓也さん

問 ○(一社)伊賀医師会

☎ 23-5550 FAX 24-3409

○医療福祉政策課

☎ 22-9705 FAX 22-9673

伊賀市役所 本庁舎 11月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています

◆4階市民ミニギャラリー

○第22回「芭蕉翁献詠絵手紙展」



◆1階玄関横

○伊賀市寄贈作品展示
「みどりはぎざぎざかたち」
元永 定正



○いけばな(伊賀華道協会)

※都合により展示物が変わる場合があります。

※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

市民ミニギャラリー展示作品募集中

問 文化振興課

☎ 41-0400

FAX 22-9694

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展 「インターネットと人権②」

「子どもの人権110番」

【と き】 11月2日(月)～27日(金)

【ところ】 本庁舎 3階

「部落差別(同和問題)②」

【と き】 11月9日(月)～20日(金)

【ところ】 西柘植地区市民センター
「インターネットと人権①」

【と き】 11月9日(月)～20日(金)

【ところ】 阿山保健福祉センター

「青山小・中学校人権作品」

【と き】 11月9日(月)～20日(金)

【ところ】 青山複合施設 アオーネ

問 人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆寺田市民館 「じんけん」パネル展 「子ども虐待問題について考える」

【と き】 11月5日(木)～27日(金)

※開館延長日 10日(火)、17日(火)
(午後7時30分まで)

【ところ】

寺田教育集会所 第1学習室

問 寺田市民館 ☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展 「部落差別のない社会へ」

【と き】 11月5日(木)～19日(木)

※開館延長日

5日(木)、12日(木)、19日(木)

(午後7時30分まで)

【ところ】 いがまち人権センター

問 いがまち人権センター

☎ 45-4482 FAX 45-9130

認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



【と き】 11月24日(火)

午後1時30分～4時

【ところ】 名張市役所 会議室403
(名張市鴻之台1-1)

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

問 地域包括支援センター

東部サテライト

☎ 45-1016 FAX 45-1055

第4回・第5回 人材育成講座



「地域全体で支える子どもの成長と学び」をテーマに人材育成講座を開催します。(連続講座)

◆第4回講座

【と き】 12月5日(土)

午後1時30分～3時

【演 題】 プレゼンテーション術入門
～説得力が一気に増す！

結論から話す4ステップ～

◆第5回講座

【と き】 令和9年1月30日(土)

午後1時30分～3時

【演 題】 ファシリテーション術入門
～対立を未来に変える対話

力の向上～

【ところ】

ハイトピア伊賀 5階学習室2

【講 師】 生涯学習コーディネーター
筒井 昭仁さん

【定 員】 24人

※申込多数の場合は抽選。受講可否を申込者全員に通知します。

【申込方法】

申込フォーム・電話

【申込期限】 11月19日(木) 申込フォーム

申・問 生涯学習課

☎ 22-9637 FAX 22-9692

離乳食教室



【と き】 12月15日(火)

○前期：午前10時～11時30分

○後期：午後1時30分～3時

【ところ】 ハイトピア伊賀

4階多目的室・調理実習室

【内 容】

○前期：離乳食前期(はじめて～2回食)の話、調理・試食

○後期：離乳食後期(3回食～完了期)の話、調理・試食

【定 員】 各回9人

(先着6人まで託児あり)

【申込方法】 参加する保護者の氏名・住所・電話番号、こどもの氏名・生年月日、託児の有無を下記まで

【申込受付開始日】

11月11日(火) 午前9時

申・問 子育て支援室

☎ 22-9665 FAX 22-9666



申・問 伊賀市中央図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999
(午前9時～午後9時)



図書館からのお知らせ

よばなし 郷土の歴史夜咄会

【と き】 11月20日(金) 午後6時～7時30分
【ところ】 伊賀市中央図書館 2階学習・集会室
【テーマ】 真空管の前田 久雄
【講師】 「佳讃蔵文庫」主 北出 楯夫さん
【定 員】 50人程度

い 今からでも遅くない！初心者のための資産形成

ファイナンシャルプランナーを講師に迎え、最新の金融情報やお金の基本をわかりやすく学べる講座です。
【と き】 11月22日(日) 午後1時30分～3時
【ところ】 伊賀市中央図書館 2階学習・集会室
【定 員】 先着50人
【申込方法】 申込フォーム、電話、ファックス、窓口
※1申込につき1人のみ申込可
【申込期間】 11月8日(日) 午前9時～20日(金) 午後9時

い 図書リユース2026秋

【と き】 11月28日(土) 午前10時～午後3時
※午前9時から1階図書館入口前で整理券(先着100枚)を配布します。
【ところ】 伊賀市中央図書館 2階学習・集会室



い 小学生のための司書体験

【と き】 11月29日(日) 午前10時～正午
【ところ】 伊賀市中央図書館 ミーティングルーム・児童開架
【対象者】 小学校4～6年生
【定 員】 10人
【申込方法】 申込フォーム、電話、ファックス、窓口
【申込期間】 11月1日(日) 午前9時～15日(日) 午後9時
※申込多数の場合は、11月19日(木)までに連絡します。

い みんなでボードゲームTIME！Vol.3

図書館でボードゲームを楽しもう！
【と き】 12月6日(日) 午後1時～4時
【ところ】 伊賀市中央図書館 2階学習・集会室

い 図書館で活動したい人のためのLibrary Hub Meeting！

伊賀市中央図書館で活動したい人を対象に、本や文化、学び、交流などさまざまな活動について情報交換を行う場です。
【と き】 12月13日(日) 午後1時30分～3時
【ところ】 伊賀市中央図書館 2階学習・集会室
【申込方法】 申込フォーム、電話、ファックス、窓口
【申込期間】 11月23日(月・祝) 午前9時～12月7日(月) 午後9時

11月の読み聞かせ

と き	ところ	催物(読み手)
12日(木) 10:30～	おはなし室(伊賀市中央図書館)	えほんのひろば(ちいさなねこ)
14日(土) 10:00～	伊賀市北部図書館	屋根裏のおはなし会
14日(土) 10:30～	そうぞの広場(大山田小学校)	おはなしたいむ(きらきら)
14日(土) 14:00～	おはなし室(伊賀市中央図書館)	おはなしの会
18日(水) 10:30～	おはなし室(伊賀市中央図書館)	えほんの森(よもよも)
21日(土) 10:30～	阿山保健福祉センター	読み聞かせの会(はあと&はあと)
25日(水) 10:30～	おはなし室(伊賀市中央図書館)	おひざでだったこのおはなし会(いがぐり)
28日(土) 11:00～14:00～	青山複合施設アオーネ	お話しどうぞ(どようっこクラブ)

市民意見(パブリックコメント)をお寄せください

【提出方法】 ウェブフォームまたはご意見記入用紙に、氏名・住所・電話番号・「該当ページ・該当箇所」とそれに対する「意見内容」を記入し、各提出先まで。持参の場合は、各支所窓口でも受け付けます。
※提出いただいたご意見・ご提案は検討資料とし、市ホームページで公表します。
※個別の回答は行わず、いただいた意見書などは返却しません。

◆第5次伊賀市障がい者福祉計画(中間案)

「だれもが自分らしく暮らせるまちをつくる」を基本理念として、障がいのある人のための施策にかかる基本方針を定めた第5次伊賀市障がい者福祉計画の中間案について意見を募集します。
【閲覧場所】 市ホームページ・本庁舎1階ロビー・本庁舎1階障がい福祉課・各支所・各地区市民センター
※点字・音訳版はお問い合わせください。
【提出期限】 11月24日(火) ※必着
【申込方法】 申込フォーム、電話、ファックス、窓口
【申込期間】 11月24日(火) ※必着

申・問 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

◆伊賀市多文化共生推進プラン(第2期)(中間案)

国籍にかかわらず誰もが住みよさを実感できる多文化共生の地域づくりを推進するため、令和9～12年度を計画期間とする伊賀市多文化共生推進プラン(第2期)の中間案について意見を募集します。
【閲覧場所】 市ホームページ・本庁舎2階多文化共生課・ハイトピア伊賀4階多文化共生センター・各支所・各地区市民センター
【受付期間】 11月9日(月)～12月8日(火) ※必着

申・問 多文化共生課

☎ 22-9702 FAX 22-9641
✉ tabunka@city.iga.lg.jp

「広報いが」広告募集中

【掲載料】 1枠(縦5cm×横9cm):2万円
【申込期限】 発行日2カ月前
【申込方法】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900

◆伊賀市夢のある農業振興計画(中間案)

市の将来の農業振興の目標や基本方針を明確にし、その実現に向けて取り組む方策を示す「伊賀市夢のある農業振興計画」の中間案について意見を募集します。
【閲覧場所】 市ホームページ・本庁舎1階ロビー・本庁舎3階農業振興課・各支所・各地区市民センター
【提出期限】 11月24日(火) ※必着
【申込方法】 申込フォーム、電話、ファックス、窓口
【申込期間】 11月24日(火) ※必着

申・問 農業振興課

☎ 22-9712 FAX 22-9715
✉ nourin@city.iga.lg.jp

伊賀市地域公共交通活性化再生協議会 委員募集

【募集人員】 若干名
【応募資格】 次のすべてに当てはまる人
○市内在住で、令和9年3月31日現在満18歳以上の人
○市議会議員・市職員でない人
○交通事業所に勤務していない人
【開催回数】 年3回程度
【任 期】 令和9年4月1日から2年
【謝 礼】 6,000円/日
【応募方法】 次期伊賀市地域公共交通計画を踏まえ、「あなたが考える伊賀市の公共交通について」を800字以内(様式自由)の作文にまとめ、住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を明記の上、郵送・メール・持参のいずれかで下記まで

【選考方法】 作文審査・面接審査
※作文を提出した人に、別途面接日を連絡します。
【応募期限】 11月30日(月) 午後4時30分 ※必着

申・問 公共交通課

☎ 22-9663 FAX 22-9694
✉ koutsuu@city.iga.lg.jp

審議会委員を募集します

◆同和施策審議会委員

【募集人数】 1人
【応募資格】 次のすべてに当てはまる人
○市内在住の18歳以上の人
○市が設置する他の審議会・附属機関の委員でない人
○市議会議員・市職員でない人
【開催回数】 年2～3回程度(平日の昼間)
【任 期】 令和9年2月1日～令和11年1月31日
【報酬】 6,000円/日
※市の規定に基づく。

【応募方法】 部落差別のない社会を実現するための提言や自分の役割などを400～800字以内(様式自由)にまとめ、住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を明記の上、下記まで
【選考方法】 作文審査・面接
※委員の構成比率などを考慮して決定します。
【応募期限】 11月30日(月) ※必着
※面接の日程などは、後日お知らせします。

申・問 同和課

☎ 22-9689 FAX 22-9641
✉ douwa@city.iga.lg.jp

◆都市計画審議会委員

【募集人数】 2人以内
【応募資格】 次のすべてに当てはまる人
○市内在住・在勤・在学の18歳以上の人
○市議会議員・市職員でない人
【開催回数】 年2回程度
※原則、平日の日中2時間程度
【任 期】 令和9年2月15日～令和11年2月14日
【報酬】 6,000円/日
※市の規定に基づく。

【応募方法】 「応募動機」を800字以内にまとめ、住所・氏名・生年月日・電話番号を明記の上、下記まで
【選考方法】 書類選考
※提出書類は返却しません。
【応募期限】 11月30日(月) ※必着

申・問 都市計画課

☎ 22-9731 FAX 22-9734
✉ tokei@city.iga.lg.jp

芭蕉翁記念館だより

皆さんは、蝶夢（1732～1795）という人をご存じですか。芭蕉顕彰の歴史のなかで最も大きな功績を残した人物です。

20代なかばで芭蕉さんのすばらしさに目覚めた蝶夢は、以来生涯のほとんどを芭蕉さんの顕彰に捧げ、史上はじめての芭蕉全集を編集・出版したり、芭蕉さんの墓がある義仲寺内の芭蕉堂を再建したり、全国の俳人たちに芭蕉さんの句碑や塚の建立を呼びかけたりと、さまざまな活動をしました。

なかでも蝶夢が特に力を入れた芭蕉顕彰事業が、芭蕉さんの伝記の制作です。芭蕉さんの百回忌を翌年にひかえた寛政4（1792）年に完成した『芭蕉翁絵詞伝』は、史上初の本格的な芭蕉さんの伝記で、卷子本全3巻におよぶ大作です。現在につながる「旅の詩人」という芭蕉さんのイメージは、この伝記によって作られたものと言われています。

『芭蕉翁絵詞伝』は、芭蕉さんの百回忌にあわせ義仲寺に奉納され、今も寺宝として大切にされています。本物はなかなか見る機会がありませんが、芭

蕉翁記念館で開催中の特別展では忠実に再現された複製を展示中です。この機会にぜひご覧ください。



◆令和8年度第80回芭蕉祭特別展
「芭蕉顕彰の歩み」
12月23日㈰まで



芭蕉翁記念館 ☎ 21-2219 FAX 22-9619

＼今月は3市連携イベント！／

伊賀市、甲賀市、亀山市の3市の魅力を体感できるイベントです！

情報交流ひろば

となりまち

伊賀

い・

甲賀

こ・

亀山

が

いこか ええもん・うまいもんフェア in 道の駅あいの土山

伊賀市・甲賀市・亀山市の旬の美味しいものが道の駅あいの土山に集結！試食コーナーで味わったり、手裏剣投げなどの体験を楽しんだり、3市の魅力をまるごと満喫できる一日です。

家族や友人と、ぜひ遊びに来てください。

【と き】 11月22日㈰ 午前9時～午後4時

【ところ】

道の駅あいの土山 大屋根スペース・多目的室

☎ 0748-69-2190 FAX 0748-63-4087



鉄道で行く！ いこか “ととのい” ウォーキング

甲賀忍者の修行体験や七味づくり、キャンドルづくりを楽しみながら、鉄道と徒歩で甲賀市・亀山市をめぐる。地域の歴史や文化にふれるウォーキングに参加してみませんか。

【と き】 12月5日㈮ 午前8時30分～午後4時
※雨天決行

【集合場所】 JR 草津線 甲南駅

【対 象】 小学生以上 ※小学生は保護者同伴

【参加費】 1,000円 ※別途鉄道運賃が必要です。

【歩行距離】 約6.1Km

【定 員】 先着40人

【申込期間】 11月2日㈮～27日㈮ 午後4時

☎ 0748-69-2216

甲賀市交通政策課交通施設係

申込詳細はこちら▲



伊賀城和
定住自立圏
— IGAJOWA —

伊賀城和（伊賀・山城南・東大和） 定住自立圏ニュース

図 未来政策課 ☎ 22-9620 FAX 22-9672

推進協議会

8月10日㈯、伊賀市役所で「令和8年度第1回伊賀・山城南・東大和定住自立圏推進協議会」を開催しました。当圏域では、「共生ビジョン」に基づき、さまざまな連携事業に取り組んでいます。

今回の会議では、計画期間を令和9年度から令和13年度までの5年間とする「第3期共生ビジョン」の素案などについて協議を行い、承認されました。今後も5市町村でさらなる連携を深め、取り組みを進めていきます。



伊賀市長



笠置町長



南山城村長



山添村長



名張市長

共生ビジョン懇談会

8月21日㈮、伊賀市役所で「令和8年度第1回伊賀・山城南・東大和定住自立圏共生ビジョン懇談会」を開催しました。共生ビジョン懇談会では、連携市町村の関係者から意見を聴くなど、情報交換を行っています。

今回の懇談会では、令和7年度・令和8年度の実施内容や「第3期共生ビジョン」中間案について、協議を行いました。

◆令和7年度の主な取組内容

○産科医療体制確保事業

令和7年度から、圏域内で分娩を取り扱う病院が1カ所となったため、三重県、名張市、伊賀市が協議し、当該医療機関に補助金による支援を開始しました。

○教育環境

笠置中学校・山添中学校の生徒へ進学可能な三重県立高校の案内パンフレットを配布し、高校進学エリア拡大後、初めて笠置町から2人が上野高等学校に入学しました。



◆令和8年度の主な取組内容

○交流事業の実施

名張市を会場に、オンライン参加も併用し、伊賀城和定住自立圏連携事業として講演会「藤堂高虎と高吉」を開催しました。

○公共交通ネットワークの構築

村タクをはじめとする自家有償旅客運送（交通空白）の利用エリアや方法の改善を行います。

【いこか】の問い合わせ

○秘書広報課 ☎ 22-9636 ○甲賀市シティプロモーション推進課 ☎ 0748-69-2101
○亀山市広報秘書課広報グループ ☎ 0595-84-5021

上野総合市民病院だより

◆尿検査について

臨床検査課では、検体検査や生理検査などさまざまな検査を実施していますが、今回は健康診断などで多くの人が受けられている尿検査について紹介します。

尿検査では、分析装置を用いて尿中の成分を調べ、そのデータから腎臓病、糖尿病、尿路の異常やその他の健康上の問題を発見することができます。

検査する尿中の代表的な成分として、タンパク、糖、血液などがあります。本来は、これらの成分は尿中に出現することはほとんどありませんが、体に何らかの異常があるとこれらの成分が出現してきます。たとえば、タンパクが検出された場合は、腎臓の問題などが考えられ、糖が検出された場合は糖尿病が考えられます。さらに、血液が検出された場合は、尿路に炎症や結石、ぼうこうがんなどが疑われます。

また、分析装置による検査だけではなく、顕微鏡

による検査も行っていて、尿中に細菌や異常な細胞が出現していないかなど、分析機器だけでは調べきれない部分を調べています。

臨床検査課では、患者さんの健康の維持や治療に役立てるために迅速かつ正確な検査を日々心掛けています。

(臨床検査課 阪本 翔太郎)



伊賀市の文化財 167

市指定有形文化財 国中万うりかひ免許状

慶長13(1608)年8月、伊賀に入国した藤堂高虎は、入国と同時に家臣たちへの知行^{ちぎょう}*の宛行^{あてがひ}などとともに商業政策にも着手しました。

入国から3カ月後の11月5日、高虎は伊賀国内の商業について、「上野町」「なんばり之町(名張町)」「あを之町(阿保町)」のみにて行うこととし、それ以外の地域での商売を行わないことを厳命しました。あわせて上野の東側の「野畠^{のばたけ}」と呼ばれた農地の年貢を免除しました。商業地を国内3カ所に集約するとともに保護し、商業と流通を把握することを意図したのです。

しかし、高虎が上野城と城下町の建設に着手したのは慶長16(1611)年で、上野城下町建設前から商業政策を打ち出したことになります。

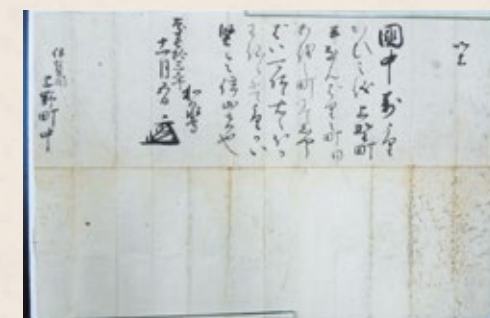
高虎入国以前の筒井定次の時代の上野城は、北側を大手としながらも、城の南側に商工業者や武士が居住する殿町・本町・中町と称する町が形成されていたことがわかっています。高虎が出した免許状は、こうした町の存在を前提に出されたと考えられます。

高虎が建設した城下町の商業地は、3本の筋(本町筋、二之町筋、三之町筋)と通り(中之立町通り、西・東之立町通り)で区画された範囲でした。城下町は、1間が6尺5寸~6寸≒2mの規格で、中之立町通りから西・東之立町通りの間は、それぞれ120間(約240m)、本町筋と二之町筋、二之町筋と三之町筋の間は18間(約36m)、道幅は本町筋が4間(約8m)、二之町筋と三之町筋が3間(約6m)で、整然と計画された町人地が設定されていました。

高虎による商売の免許状は、その後4代高陸までの藩主と、10代高兌^{たかぎ}のものが残されています。歴代藩主にわたり商業の保護が引き継がれたのです。

*藩主など領主が家臣に与えた領地など

文化財課 ☎ 22-9678 FAX 22-9667



▲国中万うりかひ免許状(伊賀市中央図書館所蔵)

明日に向かって~差別をなくしていくために~

『人権問題を自分事にする』とは 一人権政策課一

「人権問題を自分事にするとは、何をどうすることなのか」一人権について考える学習会に参加しているとよく問われる言葉です。皆さんは、このように問われたときどう答えますか。

私は数年前、人権政策課に配属されました。それまでも、講演会や研修会には参加していましたが、いざ市民からの相談を受けたり、市民に対して啓発する立場になった時、それまでの自分があらゆる人権問題に対して、いかに意識せずに生活していたかということを感じました。

当時の私は、相談を受けた際にうまく返せるだろうかという不安や、啓発事業を行う際も、ただ事業の成功を考えるばかりで、「誰に対して何を啓発したいのか」という事業の本質まで深く考えられていませんでした。

その後、多くの学習会や研修会、交流会などに参

加し、また自らも人前で話す機会が増える中で、この問いについて、自分自身に問い続けています。答えは一人ひとり違うと思いますが、私は、「考え続けること」ではないかと思っています。自分には何ができるのか、何をしなければならないのかを模索すること。そして、多様な人と関わり、想いや考えを聴き、自分自身の想いや考えを伝えていくことが「人権問題を自分事にする」と考えています。

市では、11月11日から12月10日を「差別をなくす強調月間」として、市内各地で講演会などさまざまな人権啓発事業を開催します。これまでに参加したことがある人も、まだ一度も参加したことがない人も、ぜひ参加していただき、自分自身に問いかけてほしいと思います。皆さんにとって、「人権問題を自分事にするとは、何をどうすることですか。」

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ



まねきや硝子株式会社伊賀工場

「まねきや硝子株式会社」という社名は、創業当時の会社の玄関に猫が集まってきたことが由来です。当社では、板ガラスの二次製品の製造を行っています。主に合わせガラス・強化ガラス・複層ガラスを扱っていて、学べば学ぶほど知識や技術が身につく仕事です。高度経済成長期には事業を拡大し、日本全国へ製品を届けてきました。現在は招き猫のように「すべての人に福を届ける企業」をめざし、働き方改革や社内改革にも取り組みながら、社員が安心して働き、成長できる環境づくりを進めています。



◆社員のコメント

学生生活では年の離れた人と接する機会は少ないですが、社会人になると先輩や上司との関わりが日常になります。その中で、コミュニケーションの大切さや基本的な「報告・連絡・相談」の重要性を学びました。仕事では、報告・連絡・相談を怠らないこと、わかりやすく伝えることが誤解や行き違いを防ぐためにとても大切です。こうした経験を通じて、社会人として必要な基本のスキルを身につけることができました。(品質保証課 主任)



自動ドアガラスにオリジナルデザイン入り合わせガラスを採用

◆会社概要

【設立】 1964年3月
【本社所在地】 大阪府東大阪市吉原2-1-13
【従業員数】 360人
【事業概要】 ガラス製品二次加工硝子メーカー兼商社
【代表的な製品】 合わせガラス、強化ガラス、複層ガラス
【連絡先】
○本社営業部 ☎ 072-963-6061
○伊賀工場 ☎ 45-5141
<https://www.manekiya.jp>



問 産業政策課 ☎ 22-9727 FAX 22-9695

12月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時 間	場 所	問い合わせ／備考	電 話
法律相談 ※予約制 *市職員（弁護士）が相談に応じます。 （年度内1回のみ）	① 10日(木) ② 22日(火)	13:00～16:30	本庁舎 2階相談室3	くらし安全課 ① 12/3 8:30～受付 ② 12/15 8:30～受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) *収入要件あり ※予約制	16日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(12/15) ※先着6人	050-3383-5470
行政相談（行政相談委員） *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	1日(火) 9日(水)	13:30～16:00 13:30～15:30	大山田福祉センター ふれあい広場 本庁舎 2階相談室3 島ヶ原支所 1階応接室	大山田支所 くらし安全課 島ヶ原支所	47-1150 22-9638 59-2053
司法書士相談（登記・相続・借金問題など） ※予約制	23日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	くらし安全課 ※ 11/26 8:30～受付 ※先着5人	22-9638
女性法律相談（離婚・親権など） ※予約制 （年度内1回のみ）	9日(水)	13:00～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(11/24～12/4) ※先着4人 ※オンライン相談 申込フォーム	22-9632
人権相談 （人権擁護委員）	1日(火) 2日(水) 4日(金) 8日(火) 10日(木) 17日(水)	13:30～16:00 9:00～12:00 13:30～16:00	大山田福祉センター ふれあい広場 島ヶ原支所 会議室 阿山保健福祉センター 2階会議室 青山複合施設 アオーネ 会議室1 西柘植地区市民センター 本庁舎 2階相談室3	人権政策課	22-9683
出張年金相談 ※予約制	10日(木)	10:00～15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための 行政書士相談 ※予約制	3日(水)	13:30～16:00	本庁舎 2階相談室3	多文化共生課 ※受付期限(11/30) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	22日(火)	14:00～17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所 ※受付期限(12/15)	24-8076
健康相談	25日(金)	9:30～10:30	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	3日(水) 17日(木) ※予約制	13:30～15:00	ライトピアおおやまだ 伊賀市シルバー人材センター事務所 （西明寺 2782-92）	シルバー人材センター	24-5800

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電 話	相談内容	問い合わせ	電 話
消費生活相談	くらし安全課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策課	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	24-0783
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こどもの育ち支援課 こども家庭相談係	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	産業政策課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活にお困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談	こどもの育ち支援課発達支援係	22-9627	人権相談	人権政策課	22-9683

12月の子育てカレンダー

子育て支援のための教室・事業のご案内

月	火	水	木	金	土	日
	1 曙 ひまわりひろば	2 大 わんわんひろば 青 おはなし会 曙 ひまわりひろば 曙 ぐるんば 森 さあ始めよう離乳食	3 包 ぐんぐん 青 なかよし広場 森 ベビーマッサージ	4 包 乳幼児相談 い らぶらぶひろば	5	6
7 い 乳幼児相談 大 のびっこひろば 曙 すくすくひろば 曙 ひまわりひろば 森 エンジェルサークル	8 島 ほっぺ 曙 ひまわりひろば	9 曙 ひまわりひろば 曙 ぐるんば	10 森 ベビーマッサージ	11 包 ぴよぴよ い らぶらぶひろば あ げんきっこ	12 包 にんにんパーク （上野南公園） 青 土曜広場	13
14 島 わくわくひろば 曙 すくすくひろば 曙 ひまわりひろば 森 エンジェルサークル	15 包 離乳食教室 曙 ひまわりひろば	16 包 てくてく 青 乳幼児相談 曙 ひまわりひろば 曙 ぐるんば	17 い くるみっこひろば い あんずっこひろば 森 ベビーマッサージ	18 あ ベビータッチ 大 おたのしみひろば	19 青 土曜広場	20
21 曙 すくすくひろば 曙 ひまわりひろば 森 あちゃんなんでも相談・はつらく測定会	22 曙 ひまわりひろば	23 包 よちよち 曙 ひまわりひろば 曙 ぐるんば 森 離乳食お悩み相談室	24 あ びよっこエプロン 森 ベビーマッサージ	25 い らぶらぶひろば	26 包 ふれあい広場	27
28	29	30	31			
◆各センターのプレイルームで遊べます						
包 月～金 9：00～17：00 土 9：00～12：00 にんにんパーク開催時は閉所		い大 月～金 9：00～17：00 島 月～金 9：00～16：00 青あ 火～土 9：00～17：00		曙 月～水 10：00～16：00 森 月・水・金・土・日 12：00～17：00		

各教室・事業の詳細や申込方法は市ホームページからご確認ください。



12月の健診

【1歳6カ月】 10日(木)
【3歳児】 1日(火)・22日(火)



子育て支援教室フォトレポート



9月14日(月)、大山田子育て支援センターで「のびっこひろば」を開催しました。消防士から、親子で命を守る方法を学びました。その後は消防署へ移動し、消防車と救急車を見学！普段見ることのできない貴重な機会に、親子で楽しんでいる様子でした🚒🚑

問い合わせ ……………

- 包 子育て包括支援センター ☎ 22-9665
- い いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015
- 島 島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060
- あ あやま子育て支援センター ☎ 43-2166
- 大 大山田子育て支援センター ☎ 47-0088
- 青 青山子育て支援センター ☎ 53-0711
- 曙 曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393
- 森 森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425
- (健診) こどもの育ち支援課 ☎ 41-1556
- (乳幼児相談) 子育て支援室 ☎ 22-9665

伊賀市 LINE 公式アカウント

子育て支援、親子で参加できるイベント情報をお届け！(受信設定で「子育て・教育」を選択)



友だち追加はこちら▲



応募方法など詳しくはこちら ▶ 
問 秘書広報課 ☎ 22-9636

伊賀市内で撮影された風景、人物、暮らしの様子などすてきな写真を紹介します。

「分身の術！」



忍者列車の『分身の術』は、期間
限定の水田リフレクションです。
投稿者 大花 健生さん

「大山田ふるさと夏まつり」



家族で花火鑑賞を楽しん
でいる様子を撮影してみま
した。
投稿者 西 秀樹さん

「夏雨」



夕方前、あの暗い空から勢いよく
輝いている太陽を見て感動した。
投稿者 エリカさん

11月の二次救急実施病院 ※二次救急（重症）の人が対象

日	月	火	水	木	金	土
1 岡波・名張	2 岡波	3 名張	4 岡波	5 名張	6 上野	7 上野
8 岡波	9 岡波	10 上野	11 岡波	12 名張	13 上野	14 名張
15 岡波・名張	16 岡波	17 名張	18 岡波	19 名張	20 上野	21 上野
22 岡波	23 岡波	24 上野	25 岡波	26 名張	27 上野	28 上野
29 岡波・名張	30 岡波	*小児科以外の診療科です。				

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。
※非当番日は救急の受け入れを行いません。

実施時間帯

（上野総合市民病院・名張市立病院）
平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分
（岡波総合病院）
月曜日：午後5時～翌日午前9時
水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車で搬送以外は必ず事前連絡を

上野総合市民病院 ☎ 24-1111
名張市立病院 ☎ 61-1100
岡波総合病院 ☎ 21-3135



伊賀市応急診療所 ☎ 22-9990（上之庄 1700-1）

※夜間・休日手術・入院を伴わない一次救急の人が対象

診療科目 診療時間

一般診療・小児科
（月～土曜日）午後8時～11時
（日・祝日）午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時
※受付は診療終了時刻の30分前まで

※診療体制確保のため、駐車場到着後に電話で症状を伝えてください。
※各種感染症検査・点滴・レントゲン検査・血液検査などは行っていない。
※救急車利用の場合、帰りの手段は各自で手配してください。

救急車を呼ぶか迷うとき
（24時間 通話・相談無料）
伊賀市救急・健康相談ダイヤル24
☎0120-4199-22

受診できる医療機関が
知りたいとき（24時間）
三重県救急医療情報センター
☎059-229-1199

伊賀市の人口・世帯数（令和8年9月末現在）
総数 82,283人（前月比 -85）
世帯数 40,550世帯（前月比 +9）

今月の納税 納期限 11月30日（月）
国民健康保険税（5期）